

令和6年度 第1回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立芦間高等学校
校長名	安田 幸一

開催日時	令和6年6月20日(木) 15:00 ~ 16:45
開催場所	大阪府立芦間高等学校 校長室
出席者(委員)	笹山幸子、千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高松真由美、奥野和夫(敬称略)
出席者(学校)	安田幸一(校長)、岡本崇志(教頭)、興梠裕一(事務長)、川本祥也(首席)、亀井絵里(首席)、時川和也、木村晋也(敬称略)
傍聴者	なし
協議資料	資料1 令和6年度第1回学校運営協議会 レジюме 資料2 委員推薦者名簿 資料3 2024年度進路の手引き(校正中資料) 資料4 2024年度の産社総探の実施概要 資料5 大阪府立芦間高等学校 学校運営協議会 実施要項 資料6 令和6年度学校経営計画
備考	

議題等(次第順)
<p>令和6年6月20日 15:00~</p> <p>第1回 学校運営協議会 議事録</p> <p><b>【構成員】</b></p> <p>委員：笹山幸子、千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高松真由美、奥野和夫(敬称略)</p> <p>事務局：岡本崇志(教頭)、興梠裕一(事務長)、川本祥也(首席)、亀井絵里(首席)(敬称略)</p> <p><b>【出席者】</b></p> <p>委員：笹山幸子、千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高松真由美、奥野和夫(敬称略)</p> <p>事務局：岡本崇志(教頭)、興梠裕一(事務長)、川本祥也(首席)、亀井絵里(首席)、安田幸一(校長)</p> <p>発表者：時川和也(進路指導主事)、木村晋也(2年総探主担)(敬称略)</p> <p><b>【欠席者】</b></p> <p>無し</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>1 事務局紹介・協議員紹介</p> <p>2 会長及び副会長選出</p> <p>3 報告・連絡事項</p> <p>(1) 令和6年度進路状況</p> <p>(2) 進路の手引きについて(進路指導主事)</p> <p>(3) 令和6年度「産社」「総探」について(2年総探主担)</p> <p>(4) 令和7年度教科書選定について(教頭)</p> <p>4 審議事項</p> <p>(1) 学校運営協議会要項等改定について</p> <p>(2) 令和6年度 学校経営計画について</p> <p>5 協議</p>

- (1) 進路指導についての提言
  - (2) 「産社」「総探」についての提言
- 6 第2回について

#### 協議内容・承認事項等（意見の概要）

##### 【内容】

##### 1 事務局紹介・協議員紹介

##### 2 会長及び副会長選出

会長：笹山 幸子 副会長：千石 仮名江 （敬称略）

##### 3 報告・連絡事項

###### (1) 令和6年度進路状況

・学校経営計画にて進学者数を掲載（関関同立7名 産近甲龍32名 摂神追桃55名 合格実数）

###### (2) 進路の手引きについて

・冊子としてだけでなく、配信も含めて保護者・生徒にも伝わる情報発信をすすめたい

###### (3) 令和6年度「産社」「総探」について

・総合探究 テーマ別（個人・グループでの）研究・レポート作成・発表

→今後は芦間スタンダードとして設定をめざす

###### (4) 令和7年度教科書選定について

・現在選定中。次回、選定教科書を提示予定

##### 4 審議事項

###### (1) 学校運営協議会要項等改定について

・変更無しで了承

###### (2) 令和6年度 学校経営計画について

・再確認の上、了承

##### 5 協議

###### (1) 進路指導についての提言

（委員より）

・自分の適性・個性の見極めができるアドバイスがあると良い。教員ともっと話が出来れば良い。

・大学のことを知ることも少ないが、学校ではどのように知る機会を設けているのか。

（事務局）

・大学見学は、1年生で全員が行く。2年生では分野別説明会を校内で開催している。

・個別での対応は、向き合う時間をつくりたいが難しい。1年生の産社と有効に連動して、総合学科としての強みを活かしたい。

（委員より）

・進路変更の生徒も出てくると思うが、選択時に詳しくガイダンスはされているのか。

・普通科と総合学科の違いがあまりないように見える。科目選択の件で総合学科らしさを出す。

・科目選択の先輩からの話（体験）を入れると良い。

（事務局）

・科目選択時にモデルケースを提示（科目選択の手引き）している。担任・教科から等、他の教員も説明・相談を実施している。生徒と教員が面談に利用できるよう、進路資料室も解放している。

(委員より)

- ・進路の手引きは、詳しくて良い。学校としての進学をめやすや基準の掲載をしてはどうか。
- ・職業インタビューも手引きに掲載してはどうか。
- ・進路や仕事について身近な人(教員・保護者・卒業生など)の話に掲載する、講演してもらうなどはどうか。保護者のサポートなども募ってはどうか。
- ・自分自身のワクワクする手引きをつくってほしい。生徒自身の自分なりの手引きをつくるのはどうか。
- ・学部での学びと仕事にはずれがあり、大学を出てからどうするのかの指導が高校段階でも必要。
- ・人生 100 年時代に求められている人材とは、社会人基礎力をいかに身につけているかにかかっている。考え方、主体性、リーダーシップ、キャリアオーナーシップをどう身につけていくのが大事。
- ・守口市では配信で市内の中学生は同じ進路の手引きを持っている。高校の先を見据えて、生き方を考えさせるものから、具体的な高校選びに進む。
- ・キャリア教育として、小・中・高でのキャリアパスポートの連携がうまくいっていない。
- ・基礎学力を中学校でつけて、高校ではより社会に出る意識で学ぶと良い。

## (2)「産社」「総探」についての提言

(委員より)

- ・芦間高校の長年の取り組みで、内容はよく計画されている
- ・「自立して主体的に生きていくにはどうしたら良いのか」という目的について、①個人として・②社会の一員としてそれぞれの視点でループリックが立てられると良い。
- ・学校の教員だけで進めなくても、地域や大学教員なども使って進めていくと良い
- ・中学校に取り組みが伝わっているのか。保護者にも伝えていけば良い。

(回答)

- ・経営計画にもあげた HP のリニューアルをこれらの情報発信に利用していきたい

## 6 第2回について

次回実施日 令和6年11月 内で、後日調整

次回の会議日程	
日時	令和6年 11月 日 ( ) 00:00~
会場	大阪府立芦間高等学校